

蒼生

そう せい

2022年
4月号

鉄砲伝来について

名誉院長
飯島崇史

右標題に関し、興味を覚えて調べてみたのでその一部を紹介してみよう。唐突な感じがしないでもないが、そのきっかけは以下の如し。20年ほど前長男のことで大変お世話になった方が、最近挨拶にと、尋ねてこられた。昨年定年を迎えたが、社長からもうしばらく力を貸してほしいと頼まれ、広島に帰ってきましたと。当時何か然るべき御礼はしたはずだがはつきり覚えていない。改めて当時の労に報いたいと考えていたところ、その人が種子島出身だと言うことを思い出した。鹿児島島の南の洋上、屋久島と種子島があり、屋久島は以前理事会旅行で訪れたことがある。宮之浦岳という百名山に名を連ねる名峰があり、屋久杉という巨木がある。16世紀という時代にか

こので知ったのだろうか。方広寺大仏殿建立の為、島津氏に巨木の屋久杉の献上を命じたという記録がある。当時の島津家は財政難で朝鮮出兵のときも自前の船を出す余裕が無く、他藩に同乗を頼むような状態で、京まで杉を運搬することはできなかつたそうだ。皮肉なことに、この財力の無さが巨木の伐採の危機を救うこととなった。対する種子島は平坦な島で標高250mくらいの山しかなく、広大なサツマイモ畑と東南端には種子島宇宙センターがある。歴史的には1543年漂着したポルトガル人によって鉄砲が伝えられ、其の後の戦の様相が一変したことはつとに有名だ。その伝来にまつわる話題を紹介する。

末から。「平成11年12月21日の産経抄でマカオ返還に絡み、書いた記事…1543年ポルトガル船が種子島に漂着し、鉄砲を伝えた。」この記事に対し「中国船の誤りではないか？高校教科書にもそう書いてある。」という指摘が相次いだ。なかでも最年少、広島県福山市の中学3年生池○聖○君からの、ノートに鉛筆横書き、速達での手紙が印象的だった。「僕は産経新聞を愛読しています。特に産経抄は毎日欠かさず読んでおります。ところで12月21日の同らんに『ポルトガル船』とありますが、今の学校の教科書には『ポルトガル人を乗せた中国船』と記されています。（大阪書籍・中学生会歴史的分野2006行目）これは学界的定説だと思えます。抄氏が習われたところは『ポルトガル船が漂着』

だったのでしょうか（以下略）」指摘を受けて調べなおしたところ、平凡社の百科事典、司馬遼太郎の「街道を行く」などはポルトガル船となっているが、地誌はジャンクであつたとしている。これらを統合して「船籍はわからないと書くのが正解だろう」と、訂正記事を書いた。すると再び反論の速達が。「抄氏は司馬遼太郎などの権威を持ち出し、うやむやにしようとしている様に、僕は思っています。司馬氏は小説家であり、その記述は何十年も前のものです。現地種子島の井元正流氏の記述の方がより真実に近いのではないのでしょうか。また「学界で激しい論争の的」と書かれておりますが、すでに決着がついたから教科書の記述が変更されたわけではありませんか。さらに、「船の国

籍についても、当時アジアの船に国籍など無かったはずで

す。明は海禁政策をとり、日本においてはまだ統一政府は無く、村上水軍や松浦水軍が働いていた頃で、船に国籍は無かったと考えるのが正しいはずです。つまり東シナ海にいたのは、民族を問わない日本・

明国・朝鮮等の海賊集団だったと考えます。」ここに至って小欄は愛国的中学生によって木っ端微塵に破砕された。と石井英夫氏は吐露している。それにしても鋭い指摘である。とても中学生とは思えぬ。福山にこんなすごい生徒がいたのかと改めて感じている。昨今の若者は書物を読まないと問題意識を投げかける文章を書いたのはつい最近のことであったのに。もう一つは「エッセイで楽しむ日本の歴史」文芸春秋文庫の中の「鉄砲伝来とその現代的意味」渡部昇一著。その論

旨はこうである。羅針盤、望遠鏡、印刷術、火薬、紙、陶磁器などヨーロッパが近世初頭に発明したものは、ほとんど全部シナ人も発明していた。問題はシナでは発明され

てもそのまま停滞したり退歩したのに反し、ヨーロッパでは日進月歩を数世紀も続けて今日に至ったということである。これを明らかにして初めて鉄砲伝来の意味が明らかに

なるとしている。ヨーロッパの戦場に火器が出現したのは16世紀であるが、手に持つて操作する方式が登場したのは1446年である。その後は改良が続けられたが、シナやペルシャやトルコの鉄砲は20世紀までこの段階にとどまっていた。

う間に日本中に広まった。種子島の領主時堯(ときたか)はすこぶる高価で鉄砲2挺を買って、家来に火薬の調合を

学ばせ鍛冶数名に本体を模造させた。しかし、銃尾の螺旋の作り方がわからなかった。ところが翌年やってきた外国船に西洋の鍛冶屋がいたので、矢板金兵衛清定がその方法を学びようやく鉄砲ができるようになった。新奇な武器

の秘密を修得しようという意気込みがまず素晴らしい。ネジの秘密を聞き出すために矢板金兵衛は娘をその外人に与えたという小説も後世に出ている。そして鉄砲を作ったのが刀鍛冶であったのが日本の特徴であった。西洋の鉄砲の特徴は鍛鉄でできていることであり、日本刀の鍛鉄技術と相まって瞬く間に世界一の鉄砲国となった。当時の明をはじめとして他の地域では、青銅の鑄造を主としたため性能が悪かったのである。秀吉の

朝鮮出兵の際に散々日本の鉄砲に痛めつけられた明や朝鮮は、それを模造しようとしたが成功しなかった。

鉄砲の威力を決定的に天下に示したのは織田信長が武田の騎馬軍団を壊滅せしめた天正3年(1575)5月21日の三河長篠の戦いであった。欧米の戦史の専門家が世界最初の戦法と認めているように、騎馬隊の突進を柵で止め、三千挺の鉄砲を三列に分

ち、絶え間なく一斉射撃させたものである。西洋では1630年スウェーデン王がハプスブルグ家と戦った時同じ戦法を使ったが鉄砲の数、質、用法すべてにおいて日本が勝っていた。コロンプス以後、白人は優れた鉄砲を作り、それに不断の改良を加え続けて、有色人種を植民地化していった。19世紀ともなると自然科学と技術の差は天地の差ができてしま

迎えると危惧さ

アパルトヘイトのまま21世紀を



れた。しかし幕末の黒船到来によって、日本は自発的に鎖国と軍縮をやめ、短期間に欧米の火砲の質に追いついた。そして20世紀初頭、当時の最大最強白人国ロシアと陸と海で連勝した。海戦のみならず陸上でも日本の火砲と銃火が優勢で、白人による永久支配に終止符が打つたのも、鉄砲伝来のころと同じく、白人には真似し追いつけるといいう自信があったからであろう。こうしてしてみると、歴史上の事象は何かしらつながりがあるとすることがわかる。学生時代に教わった細切れの歴史ではこの醍醐味の感動は得られない。「イヤー。歴史って本当に面白いものですねー」

薬剤師実習

福山大学
実習生

約11週間、薬局で実習をさせていただきました。長いようで、終わってみると短く感じた実習期間でしたが、その中で最も感じたことは、患者さんを個別化して考えることの大切さです。薬に関して言えば、同じ薬でも患者さんの年齢や腎機能によって用法や量が異なるという場合が多くあります。その際、それぞれの患者さんに最適な薬物治療を提供するために必要な情報を収集し、投与設計などを行うことができました。

また、薬局内の業務だけでなく、病棟回診の同行、他職種業務の見学などもさせていただき、患者さんを中心としたチーム医療が行われていることを実感しました。その中で、薬の提案やその使用方法、注意すべき副作用の情報提供など、薬剤師として関与でき

ることは多いと思えました。

今後は、「使う患者さんに合わせた薬物治療」を意識して勉強に励みたいと思います。

最後に、コロナウイルス感染症の蔓延により医療現場が大変な中、最後まで実務実習の機会をくださった楠本病院の皆様、ありがとうございました。



この度はコロナ禍で大変な状況下にも関わらず、実習させていただきありがとうございます。調剤、服薬指導、無菌調製や回診、カンファレンスへの参加など臨床現場の病院薬剤師の業務を経験することができ、非常に学びの多い実習になりました。私は実習する中で薬剤師としてでき

ることは症状に合わせた処方設計はもちろん、患者様に合わせたサポートが必要だと考え、実際に副作用の不安を軽減できるように服薬指導箋を作成し指導を行うことで患者様に寄り添った医療を実感できました。またチーム医療として多職種と協力し、薬物治療を行う中で薬剤師の役割を果たすためには専門的知識と多方面から物事を考えることが必要なだと改めて思いました。

今回の実習で経験したことを活かし、薬剤師として社会に貢献できるように努力していきます。先生方をはじめ、職員の皆様にも大変お世話になりました。二週間という短い期間でしたが、ご指導いただき本当にありがとうございました。



新着任のご挨拶



外科部長
大野 聡

令和4年4月1日より蒼生会楠本病院に着任いたしました大野聡でございます。

自己紹介…昭和31年岡山県浅口市生まれ、昭和50年広大附属中高を経て、昭和56年岡山大学卒業、岡山大学第一外科入局後、研修医、大学研究生を経て、平成2年より国立岩国病院（現岩国医療センター）、平成4年より広島市立広島市民病院、平成26年より福山市市民病院と消化器外科一筋に働いて参りました。

福山には岡山大学第一外科出身の先輩や同僚後輩の方ばかりで、福山市市民病院時代には特別のご紹介ご配慮をいただき感謝に耐えません。

当院の森末正博院長とは岡山大学入学より岡山大学第一外科といずれも同期でして、

以来40年あまり同じ外科医として良き友人でも良き相談相手でございます。

丁度、福山に転勤してきたときに、実家のかかり高齢の両親が二人同時に体調を崩しまして、急遽、楠本病院に入院させていただき、手厚い治療、看護を受け無事退院をさせていただきました。

私の前任地の退職を機に、楠本病院での就業のお声がけをいただき、微力ながらも地域医療に貢献しご恩返しが出来たものならと喜んでお受けさせていただきました。

消化器外科の中でもさらに細分化された専門バカになっている私には、多岐にわたる診療内容に応えられるものがあるのかかなり不安を抱えております。

今こそ医療の原点に立ち戻り地域医療、プライマリーケアを実践していきたいと思っておりますので何卒よろしくお願いたします。

まだ子供のころ、歌声喫茶

もある。

なるものがありロシア民謡がよく歌われていた。紅白歌合戦では男性4人のコーラスグループ「ダークダックス」が有名で、父は好んでよく口ずさんでいた。ロシア(ソ連)では赤軍合唱団とドンコサク合唱団が有名だが、その成立過程は、対極にある。ウクライナとベラルーシはスラブ民族の兄弟国で、ウクライナは歴史的にキエフ公国から成り立っており、ロシアの兄貴分であるという意識が強い。ウクライナはモンゴル帝国の遠征によるいわゆる「タタールの軛」のために疲弊し没落、中心はモスクワに移った。一方のロシアもまたこのウクライナのアイデンティティを弾圧し続けたのである。ウクライナがアメリカの意思に沿った政治運営を目指したからで

ロシア革命ではレーニン率

いる革命軍(赤軍)と、反革

命の帝政ロシア軍(白軍)に

よる4年にわたる国内戦争の

結果、白軍は敗退しトルコに

逃れた。去らねばならぬ祖国

への望郷をうたった40人の

軍人たちの合唱がドンコサク

合唱団となり、アメリカの

市民権を得た。その歌には祖

国ロシアへの悲痛な想いが込

められている。

以前サンクトペテルブルグ

を訪れたさい、サッカーワー

ルドカップ・ロシア対日本

戦が行われており、モスクワ

では日本人観光客が暴徒に襲

われる事件があった。しかし、

サンクトペテルブルグでは

まったく平穏であった。「我々

は西欧に近く、モスクワの田

舎者とは違う。」という言葉が

象徴するように。

今回も過去記事の見直しということで『弁護士費用特約(弁特)』を取り上げてみたいと思います。

弁特とは自動車の任意保

険のオプション等でついて

いるものです。交通事故被

害に遭って加害者との交

渉を弁護士に任せようと

なったときに弁特があれば

基本的には300万円ま

での弁護士費用は保険会

社が負担してくれます。

掛け金の負担額は月額3

00円前後でいざという

ときの費用対効果が極め

て高いため、過去記事で

は弁特の加入をお勧めし

ていました。それ自体は

現在でも変わりません。

しかし弁護士業界では弁

特関連のトラブルが散見さ

れるようになってきていま

す。大雑把に言うところ「弁護

士費用を払い渋る保険会社

がある」「対応の悪い保険会

社がある」というケースが

弁護士コミュニティで報告されています。原因は「弁特のコスパが良すぎてしょもない事件でも弁護士に依頼するユーザーが増えて保険会社の経営を圧迫している」「保険会社の弁特参入の門戸を広げ過ぎた」というところである」と推測されます。

これが一般ユー

ザーにどう影響する

かというところ「弁特があるのに弁特で依頼を受けてくれる弁護士が見つかからない」という事態を招きま

す。弁特があってもそれを使える弁護士

が見つかれば何の意

味もありません。掛け金の無駄です。

最近では交通事故に限らず日常のトラブルにも対応する弁特を商品として扱う

保険会社も増えてきました。

あくまで個人的な見解です

がこのタイプの弁特はお勧めしません。弁護士に要求される業務内容に比べて設定されている弁護士費用が低すぎて弁護士が受任を断

る可能性が高いからです。

もっとも一般的な交通事故

が使える弁護士が見つからないという事態はまず発生

しません。交通事故はある

程度定型的な事務処理が可能な業務で色んな法律事務所

所が交通事故事件を取り

合っているからです。

自身の経験と周囲の評判

に基づいて言うなら弁特で

お勧めできるのは東京海上

日動火災保険、三井住友海

上火災保険、あいおいニッ

セイ同和損保、この三社です。自動車の任意保険を決めるときの考慮要素は色々あると思いますが、もし弁特も重視するのであればこ

～プロムナード～
弁護士費用特約の現状

土道法律事務所 弁護士 飯島 亮士

天に二物を与えられし者

名誉院長
飯島崇史

昨年スポーツの分野で耳目を集めたのはメジャーリーガー、エンジェルスの大谷翔平選手である。なにせ長いメジャーリーグの歴史の中で、ベーブ・ルース以来、初めて投手部門と、野手部門の双方でトップクラスの成績を記録したのだから。加えて盗塁にみられるベースランニングにも非凡な才能を見せた。アメリカ野球に力の差を見せつけられていた日本のファンは留飲を下げたであろうし、新しいスーパーヒーローの姿を目前で見たアメリカの野球ファンは熱狂した。こうした結果をもたらした本人のたゆまぬ努力に頭の下がる思いであるが、その能力、天に与えられたものといっても過言ではあるまい。

物を与えられたとおぼしき人はいらぬ。29歳という若さで乳がんにより身罷った荊妻の姉、千晶もその一人だ。ピアノでは東京芸大合格間違いなノといわれるほどであったが、学業成績も優秀で、大阪大学医学部に合格し眼科の医師となつて父親と同じ医学の道をあゆみ始めた矢先の病であつた。与えられた才能が花開く前に我が子を残して、天に召されて逝かねばならぬ無念の思い、察するにあまりある。詳しい経緯は荊妻の著書、「菜月に」碧天社参照。ピアノ演奏と医学と言う二物を与えられたという点では、福山医療センター消化管内科、村上敬子医師も当てはまる。医師会のコンサートでその演奏を聴いたのだが、ショパンのエチュード12番ハ短調「革命」は力強く素晴らしかった。演

奏旅行でパリに向かう途中、革命に失敗してワルシャワ陥落の報がもたらされ、精神的な動揺の中で書かれた作品で、リストによって命名された名曲だが、会場がざわついていたのが残念であつた。また別の機会ではピアノデュオでピアソラの「リベルタンゴ」も披露していた。

さて、本題に入ろう。昨年ショパンコンクールが開催された。ワルシャワのオストロフスキ宮殿内のショパン博物館で5年に一度、ショパンの命日10月17日前後の3週間に開催される。世界3大コンクールの一つ（ポーランド・ショパン国際コンクール、ベルギー・エリザベート王妃音楽コンクール、ロシア・チャイコフスキー国際コンクール）でピアノの詩人と称されるショパンのピアノ曲のみの演奏で競われる。出場資格は16歳以上、30歳未満。今回は17歳の活躍が特に目についた。同じ曲でも演奏者によつて表現が異なり、聞き比べると興味深い。今回から課題曲のみでなく、課題曲の組み合わせによつて制限時間内であれば任意の曲の演奏も可能になった。各自研究工夫を凝らし今までほとんど演奏されたことのない曲が披露されていた。世界中のピアニスト500人以上が応募し、まず書類審査と動画による審査で151人に絞られ、7月ワルシャワでの予備予選78人が通過（うち日本人は13人）3ヵ月後の10月、1次予選、2次予選、3次予選（セミファイナル）と続き、本選（ファイナル）はワルシャワ・フィルとピアノ協奏曲1番及び2番を演奏して審査を待つ。

最終的に日本人の反田恭平が2位、小林愛実が4位入賞という快挙となつた。それはすばらしいことではあるが、この主題の観点から私が注目したのは、惜しくも2次予選敗退となつた沢田蒼梧氏（27歳）である。彼は世界最高峰のピアノコンクールでワルシャワまで行って演奏したことに加え、名古屋大学医学部の5年生でもあるからだ。地元名古屋の中学、高校では6年間首席だったそうで、大学選定にはピアノの練習、演奏環境を維持確保する為、あえて東京など目もくれず、地元の名古屋大学を選んだそうだ。学業が忙しく十分な練習時間を確保できないためレパートリーを増やすのが難しいという。反面ピアノ一本の人に比べ追いつめられることがなく、気分的には楽ですという。いずれにせよ、天の才能を維持、磨きをかけるためにたゆまぬ努力が必要なことは間違いない。そういう視点からすると、我々のように天に二物を与えられなかった者は、そのことを素直に喜ぶべきではないかと、ふと思ふのだが。



看護師・准看護師合格者

この度、看護師国家試験に合格することができました。在学中は、仕事と学校生活の両立に難しさを感じることもありました。皆さんに支えて頂き卒業することができました。本当にありがとうございました。学校生活で得た多くの学びを活かし、先生や先輩方のご指導のもと、日々自分の行った看護を振り返り、知識や技術に磨きをかけて誠実に謙虚に病に悩む人の心に寄り添える看護師になりたいです。

4階病棟 渋谷 裕美

この春、無事、看護師国家試験に合格することができました。まだ知識不足、技術不足を実感することが多々ありますが、先輩看護師さん達の優しく丁寧なご指導と助言のもと、学びを深めている最中です。患者様に寄り添い、細やかな気づきとケアができる看護師になれるように日々努力、精進していきたくと思います。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

3階病棟 佐藤 栄子

この度、看護師国家試験に合格し、4階病棟に配属となりました。患者様との関わりは看護学生の実習でしか経験がないため不安や戸惑うことが多いですが、患者様に寄り添った看護師を目指したいと思っています。患者様がどうされたいのかを読み取り、患

者様のお気持ちを考えて些細なことから異変に気づける看護師になりたいと思います。これから看護師としての知識と技術を一つ一つ身につけていき、看護ケアを患者様に安全に実施していけるように成長していきたいと思っています。また、師長さんをはじめ先輩方からのご指導を頂きながら学習を深め、看護師としての経験を積んでいきたいと思っています。

4階病棟 力石 眞子

この度、准看護師資格試験に無事合格することができました。コロナ禍ということもあり実習に行くことが少なく、患者様と関わりながら勉強することが少なかったのですが、楠本病院では先輩方のご指導のもと、患者様の疾患や看護について学ぶことが多くありました。今はまだまだ未熟ですが、学校や楠本病院で学んだことを活かし、技術や知識を身につけて患者様やご家族の方に寄り添って信頼して頂けるような看護師になれるように努力していきたくと思います。

3階病棟 永井 沙也加



蒼生 (2022年4月号)

発行 福山市曙町3丁目19番18号
医療法人蒼生会楠本病院
TEL (084) 954-3030
FAX (084) 954-9085
発行人 名誉院長 飯島崇史
発行日 2022年4月1日

理念

地域医療のニーズに応え住民の皆様の信頼を得る医療をめざします

基本方針

- ・急性期から慢性期さらには在宅支援まで含めた幅広い医療を提供いたします
- ・患者さんの安全を最優先に考える医療を行います
- ・新しい技術と知識の習得に努め、良質の医療を提供できるよう努力します
- ・快適な療養環境づくりをめざします